

2 第1特集

幼児の非認知能力を育てる保育者を、 どう育成する？

2 インタビュー

保育記録と園内研修を活用して
園全体で非認知能力を育む

聖心女子大学文学部教授 **河邊貴子**

6 事例1

園としての哲学を共有し
保育者間の対話を促して
園全体で育ち合う風土をつくる

社会福祉法人仁慈保幼園 多摩川保育園 (東京都・私立)

10 事例2

園内に育んだ「信頼感」をベースに
保育者が子どもと一緒に
伸びていく環境づくり

認定こども園 せんりひじり幼稚園 (大阪府・私立)



14 データから見る幼児教育

幼児の生活アンケート

18 第2特集

すべての子どもが育ち合う園での「インクルーシブ教育」

18 インタビュー

保育者の工夫、配慮によってともに認め合う園をつくる

お茶の水女子大学副学長 **榊原洋一**

20 インタビュー

寛容性を高めた保育の中で、保育者が子どもとともに豊かな成長を果たす

東京都立小児総合医療センター **藤原里美**

「これからの幼児教育」ウェブサイトでは
全ての記事を無料でダウンロードできます

◎過去1年間の特集テーマ

2016年 春号 保育の質の向上につながる保護者との関係のあり方を考える

2015年 夏号 子どもの未来につながる力を幼児期から育む

2015年 春号 明日の保育につながる振り返り

※本誌は最新号、バックナンバー等の追加発送は行っていません。



<http://berd.benesse.jp/magazine/en/latest/> または で

※ここでご紹介した内容、デザインなどは変更になる場合があります。

「これからの幼児教育」2016年夏号

発行人/山元倫明 編集人/渡邊恵子 発行所/(株)ベネッセコーポレーション 印刷製本/凸版印刷(株) 編集協力/(有)ペンダコ 執筆協力/二宮良太

撮影協力/ヤマグチイッキ、田中秀和、荒川潤 イラスト協力/アサヌマリカ

◎お問い合わせ先/「これからの幼児教育」お問い合わせ窓口 〒163-0411 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング14F

0120-926-610 (通話料無料) 受付時間: 9:00 ~ 18:00 (土日・祝日・年末年始除く)

※番号をよくお確かめのうえ、おかけください。 ※上記番号に接続できない通信機器・回線の場合は、086-214-6301へおかけください(ただし通話料がかかります)。



はじめに

この冊子がお手元に届くのは、夏休みを前に各園で園内研修の準備が進められている頃でしょうか。本号では〈保育者の育成〉について、「非認知能力を高める保育」と「インクルーシブ教育」というふたつの大きなテーマから考えてみました。「非認知能力を高める保育」「インクルーシブ教育」、いずれも実践のためには、保育者一人ひとりの技術のレベルアップと保育のプロとして感性を磨くことが必要です。今回、理論的な解説と実践例という2本立てで特集いたしました。園内研修の参考資料としてご活用いただければと思います。

園取材して感じたのは、子どもたちの興味・関心がどこに行きつくのかを、保育者が楽しそうに語り合う風土の重要性です。本号が、各園での語り合いのきっかけになれば幸いです。

『これからの幼児教育』編集長 荒川悦子

Webアンケートにてご意見・ご感想を募集しています。詳しくはHPをご覧ください。

ベネッセ これからの幼児教育 園向け

検索